

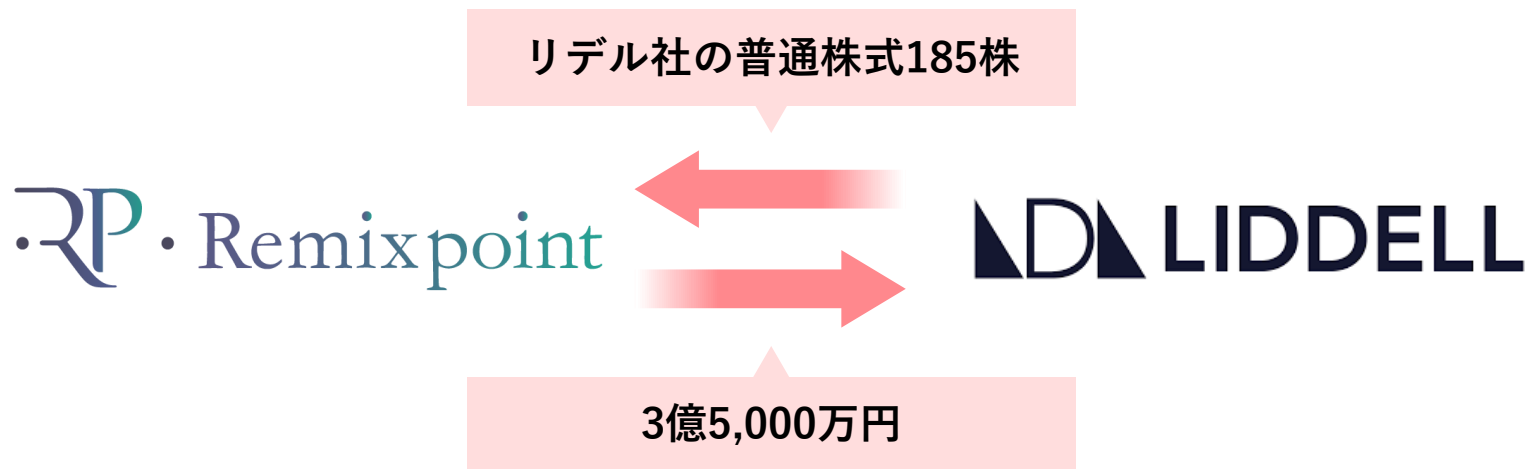
2025年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社リミックスポイント



インフルエンサーマーケティングのパイオニアであるLIDELL社と資本業務提携契約を締結

資本提携の内容



リデル社は3億5,000万円のうち、**3億円を市場買付の方法による当社株式の取得に、5,000万円を当社グループとの事業協業に充当**

※詳細につきましては、2024年7月25日付「[資本業務提携契約の締結に関するお知らせ](#)」をご参照ください。

LIDELL社とメディカル・ヘルスケア領域において協業

業務提携の内容



ZERO
MEDICAL



LIDELL

- マーケティング支援
- BPR（※1）などのソリューション提供
- 医療データ連携にかかるDX化支援
- メディカル・ヘルスケア領域での新規事業開発

**2040年に100兆円の市場規模が予想される（※2）成長産業のヘルスケア産業において
医療機関のニーズに応じた最適かつ効果的なマーケティング施策を提供**

※1 「Business Process Re-engineering」の略称。業務の本来の目的に向かって、既存の組織や制度を抜本的に見直し、プロセスの視点で、職務、業務フロー、管理機構、情報システムをデザインしなおす（リエンジニアリング）こと

※2 出典：みずほ銀行 産業調査部（2020年）「ヘルスケア～医療のパラダイムシフトを見据えた日本のヘルスケア産業のとるべき方向性～」

2025年3月期 第1四半期 業績概要

当第1四半期より容量拠出金の負担の影響を受け、前年同期と比較し減益となった

(百万円)

		2024年3月期 1Q累計実績	2025年3月期 1Q累計実績
売上高	エネルギー事業	4,079	3,798
	レジリエンス事業	122	193
	メディカル事業	—	315
	その他	101	—
	合計	4,303	4,307
営業 損益	エネルギー事業	455	181
	レジリエンス事業	▲20	▲2
	メディカル事業	—	49
	その他	4	▲0
	セグメント調整額	▲199	▲174
	合計	241	53
経常利益		213	41
親会社株主に帰属する当期純利益		250	19

2025年3月期 第1四半期 連結累計期間実績

2025年3月期第1四半期における実績は下記の通り。利益率は抑えられているものの、夏季・冬季に利益率が上がる傾向があり、想定通りの進捗となった

(百万円)

		2025年3月期 業績予想	2025年3月期 1Q累計実績	進捗率
売上高	エネルギー事業	18,300	3,798	20.7%
	レジリエンス事業	1,500	193	12.8%
	メディカル事業	1,200	315	26.2%
	合計	21,000	4,307	20.5%
営業損益	エネルギー事業	1,120	181	16.1%
	レジリエンス事業	200	▲2	—
	メディカル事業	140	49	35.0%
	セグメント調整額	▲820	▲174	—
	合計	640	53	8.2%
親会社株主に 帰属する当期純利益		600	19	3.1%

当第1四半期より容量拠出金の負担の影響を受け、前年同期と比較し減益となった

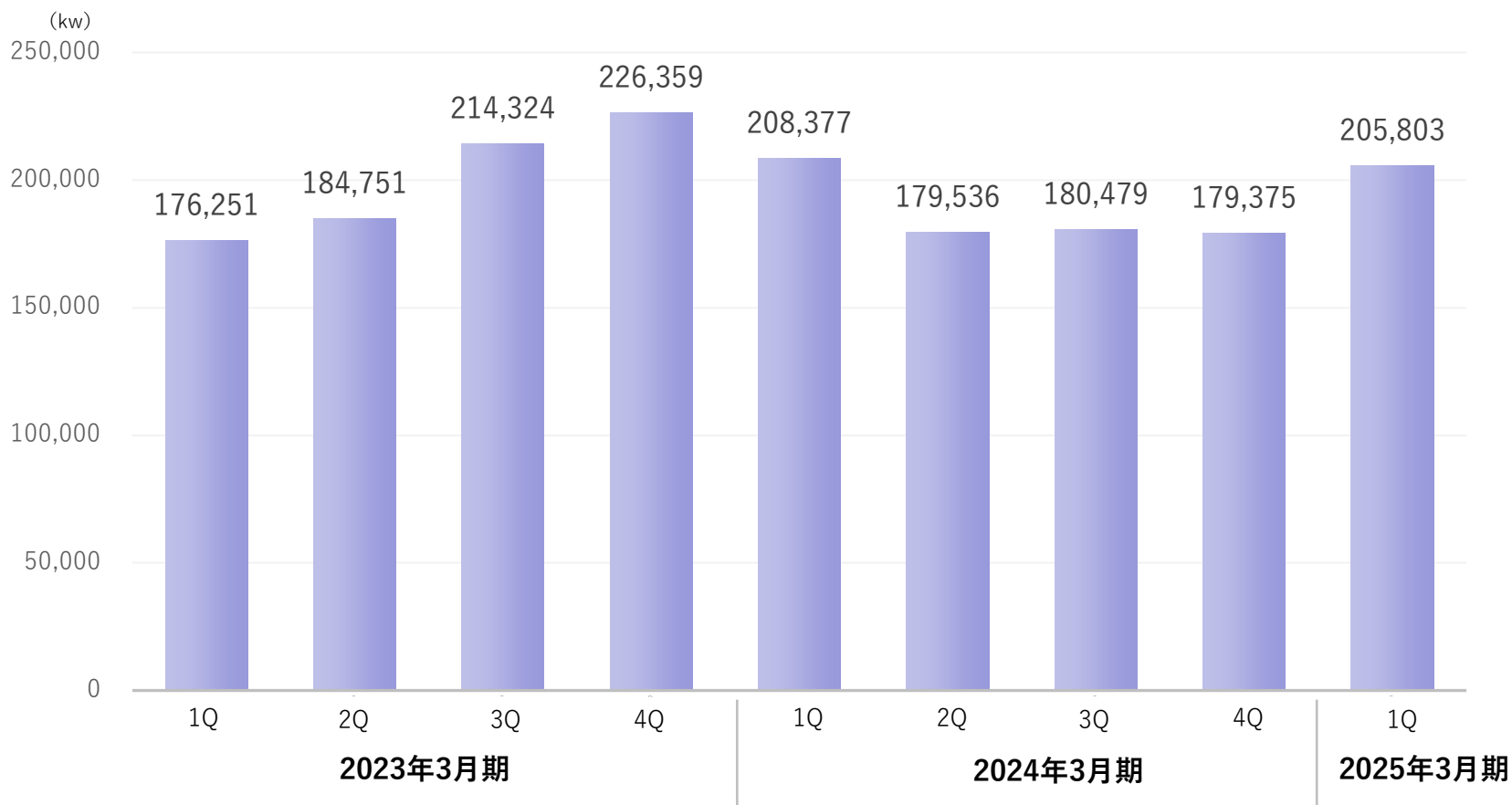
(百万円)

		2024年3月期 1Q累計実績	2025年3月期 1Q累計実績
売上高	エネルギー事業	4,079	3,798
	レジリエンス事業	122	193
	メディカル事業	—	315
	その他	101	—
	合計	4,303	4,307
営業 損益	エネルギー事業	455	181
	レジリエンス事業	▲20	▲2
	メディカル事業	—	49
	その他	4	▲0
	セグメント調整額	▲199	▲174
	合計	241	53
経常利益		213	41
親会社株主に帰属する当期純利益		250	19



容量拋出金制度を見据えた新プランへ移行を促した影響により、
 契約総容量は2024年3月期第2四半期に一時減少したが、**当期第1四半期では順調に回復**

高圧需要家の契約総容量推移

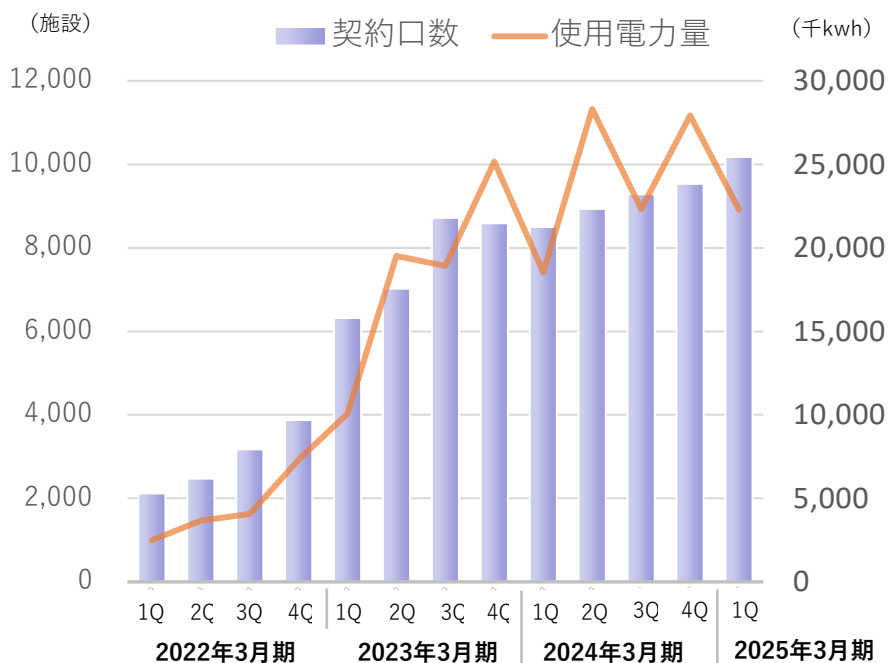




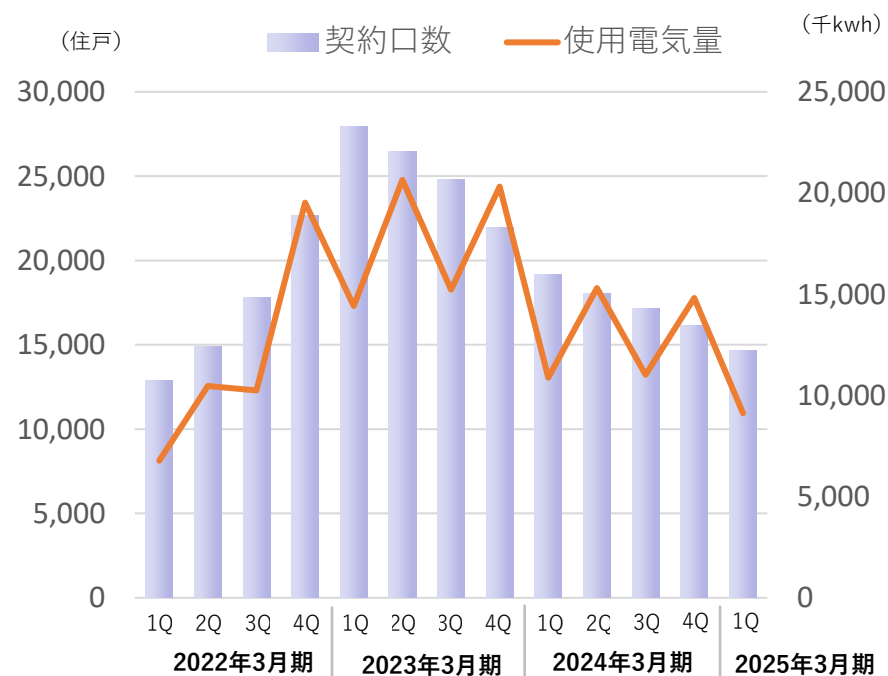
一般家庭向けプランの契約は減少した一方で、電力使用量の多い法人向けプランの獲得が堅調
低圧全体の使用電力量は前年同期比で増加

法人・個人別の低圧需要家獲得状況推移

■ 法人



■ 個人





Non-FIT低圧太陽光発電所の開発を開始



- 当第1四半期中に東京電力、東北電力エリア8か所で、Non-FIT低圧発電所の開発に着手
- 発電した電気は、当社再エネ電源として活用を予定しており、将来的には需要家との直接契約（PPA等）も検討

社会に再エネの可能性を広め、
「創電・発電・蓄電を創造する」電力・エネルギービジネス企業へ

当第1四半期より容量拠出金の負担の影響を受け、前年同期と比較し減益となった

(百万円)

		2024年3月期 1Q累計実績	2025年3月期 1Q累計実績
売上高	エネルギー事業	4,079	3,798
	レジリエンス事業	122	193
	メディカル事業	—	315
	その他	101	—
	合計	4,303	4,307
営業 損益	エネルギー事業	455	181
	レジリエンス事業	▲20	▲2
	メディカル事業	—	49
	その他	4	▲0
	セグメント調整額	▲199	▲174
	合計	241	53
経常利益		213	41
親会社株主に帰属する当期純利益		250	19



蓄電池事業の更なる拡大を目的に、子会社シールエンジニアリングが事業を開始

SE Seal Engineering

当社および当社パートナー企業に蓄電池に関する下記のサービスを提供

- 設計
- 施工
- 運営、保守

蓄電池の販売強化から設計施工、O&Mまでの一貫した体制を構築

再エネアグリゲーション事業を目的とした蓄電池事業を更に加速・安定させる

※詳細につきましては、2024年6月25日付「[再エネアグリゲーション事業加速に向け、シールエンジニアリング（旧ジャービス）が蓄電池事業を開始します](#)」をご参照ください。



世界的パワコンメーカー Growatt と一次販売代理店契約を締結し、
高品質・高性能の産業用蓄電システムの販売を7月より開始

RP・Remixpoint



GROWATT



中・小型産業用蓄電池のラインナップを充実させ、
更なる収益規模の拡大を狙う

※詳細につきましては、2024年6月25日付「[リミックスポイント、世界的パワコンメーカー・Growatt社製の産業用蓄電システムを7月より販売開始～一次販売代理店として日本初の取り扱い～](#)」をご参照ください。

当第1四半期より容量拠出金の負担の影響を受け、前年同期と比較し減益となった

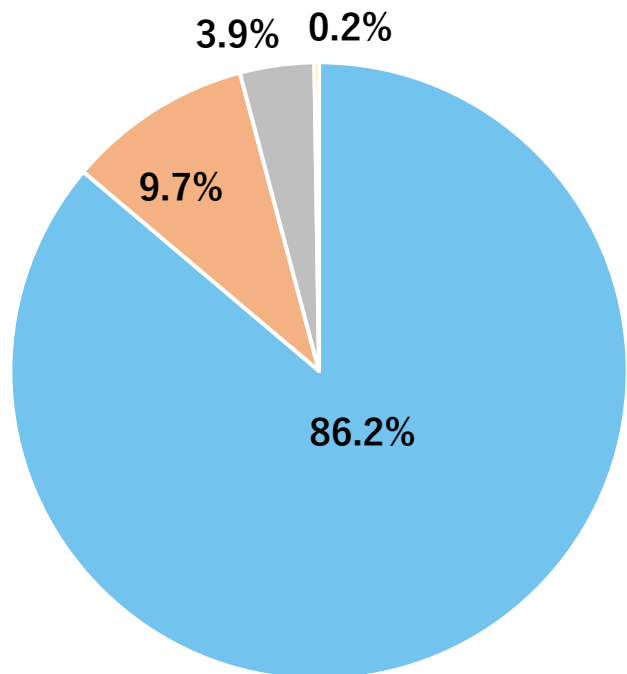
(百万円)

		2024年3月期 1Q累計実績	2025年3月期 1Q累計実績
売上高	エネルギー事業	4,079	3,798
	レジリエンス事業	122	193
	メディカル事業	—	315
	その他	101	—
	合計	4,303	4,307
営業 損益	エネルギー事業	455	181
	レジリエンス事業	▲20	▲2
	メディカル事業	—	49
	その他	4	▲0
	セグメント調整額	▲199	▲174
	合計	241	53
経常利益		213	41
親会社株主に帰属する当期純利益		250	19



医療・福祉の分野において、マーケティングや施設運営など幅広く経営を支援

売上構成比



- 医療機関向けウェブマーケティング事業
- 福祉関連事業
- 医療コンサルティング事業
- その他

医療機関向けウェブマーケティング事業

- 医療機関に対する営業支援を目的としたウェブマーケティング支援

医療コンサルティング事業

- 医療機関に特化した経営改善コンサルティング
- 再生医療に関するマーケティング及びメディア発信を主とする経営支援

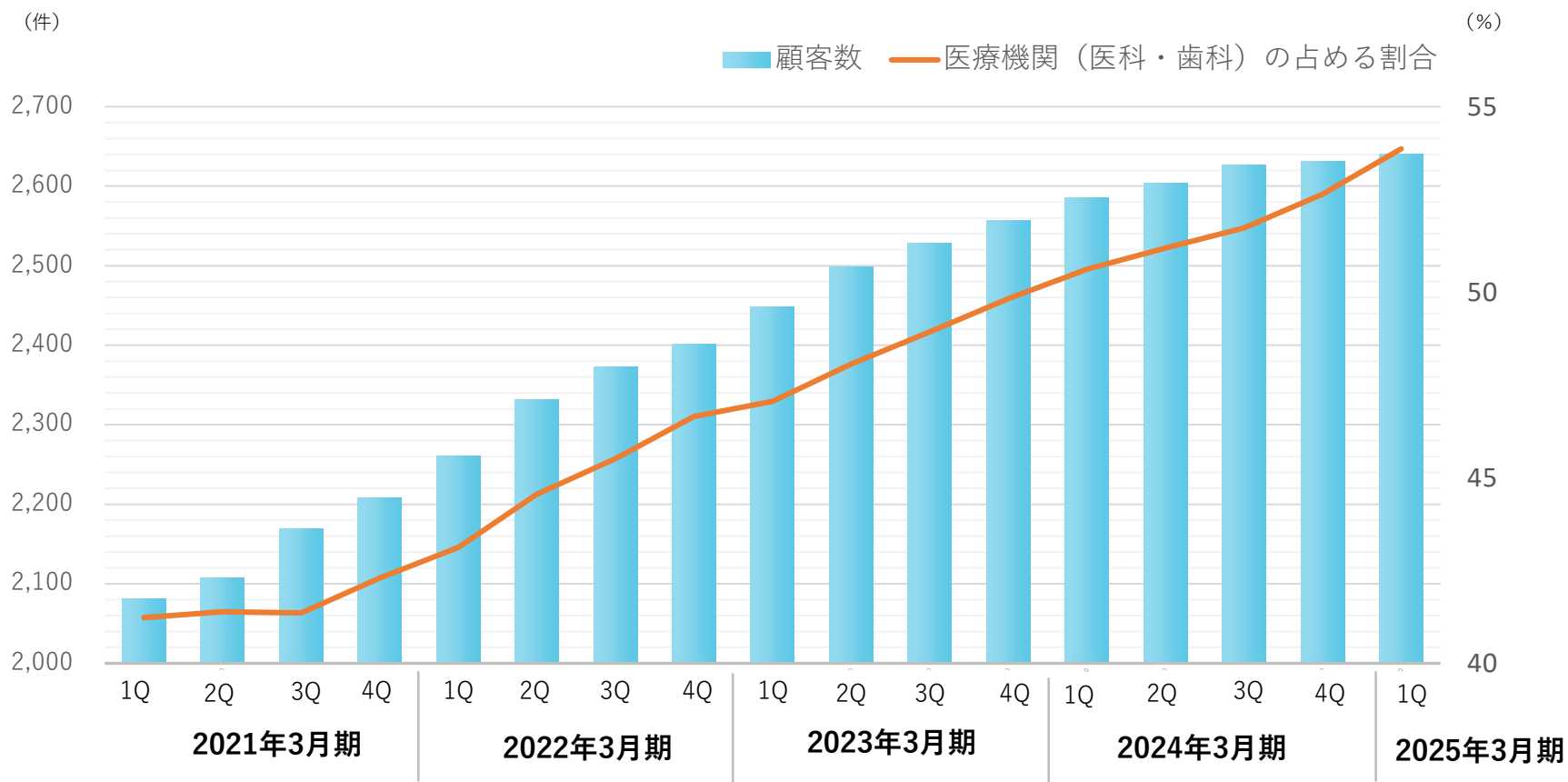
福祉関連事業

- 九州地区において放課後等デイサービスを3施設運営
- 就労継続支援B型事業所「panafull」及び併設する農福連携施設カフェ「むぎくらべ」を運営
- 訪問介護事業所「ケアプラン世田谷」の運営
- カイロプラクティック「ドクターカイロながさわ」を2店舗展開



WEB制作及び広告運用、マーケティングソフトウェアの導入を通じ、医療機関等の営業活動を支援。顧客数は医療領域を中心に順調に増加

顧客数推移



- ① 本資料に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社グループが現在入手している情報による判断・評価・仮定に基づいております。
その判断・評価・仮定に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の状況変化等により、実際に生じる結果が予測内容等とは実質的に異なる可能性があります。当社グループは、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
- ② 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、当社グループにより何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ③ 目的を問わず、本資料を無断で引用又は複製することを禁じます。